

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	株式会社パンドラファームグループ
取組	(2) 地域の女性農業者グループの活動支援
構成員数	118名 内男性 44名 女性 74名 令和4年5月現在

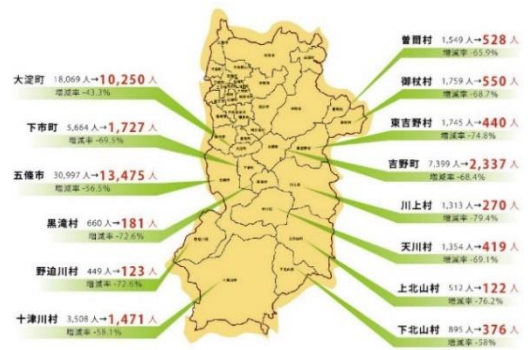
1 事業実施方針

当社は地域生産者が共同出資し、共同センターを立ち上げ、6次産業化を行ってきた会社である。地域の主要農産物である梅・柿を主とした青果販売だけでなく、農業基盤の維持のため、梅干しや梅エキス、あんぽ柿、干し柿といった加工事業を行ってきた。2022年2月現在、湯塩エリア：①農園（複数箇所に点在）②湯塩センター ③梅干場、五條エリア：④第1センター（農作物の選果・出荷）⑤第2センター（梅干等のパッキング、出荷）の計5か所で118名（女性74名、男性44名）が働いている。上記5つの作業場を分析すると圧倒的に女性が多い作業場と女性が少ない作業場がある。また、当社は農福連携に取り組んでいる。障害者やニートなどを積極的に雇用し、奈良県で初めて「もにす認定」（障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度）を受けた。現在7名の障害者が働いているが、女性はまだ1名しかいない。当社としては、すべての作業場で女性が活躍できる環境に改善したいと考える。（図1）

また、当社に限らずこの地域全体の問題は急速に進む過疎化である。全国の人口減少率ワースト10のうち奈良県南部5村がランクインしており、奈良県五條市は2015年に3万人であった人口が2045年には1万3千人になり、約56%減少するというデータが出ている。（出典：国立社会保障人口問題研究所）（図2）地域の産業である農業は繁忙期と閑散期の差が激しく、地域で働きたい若者がいても雇用の受け皿が整っておらず、結果人材が流出してしまっている。上記の通り、当社では加工事業を行っているため、一定の受け皿は確保しているが、それでも3～5月に閑散期がある。その現状を打破するため、昨年7月に地元住民らと協力して農地の中に農業×里山体験をコンセプトにしたアウトドア施設「天地のテラスゆしお FARM&EXPERIENCE」（図3）を立ち上げた。そこに従事する女性スタッフも新規雇用した。また、当施設は地元食材を使ったBBQや地域の暮らし・農業に触れる機会を提供して、都市からの人の流入に貢献している。さらに、本年5月よりファーマーズカフェもオープンさせる予定である。オープニングスタッフとして女性を雇用し、昨年4月に入社した新卒女性社員とともにメニュー・商品開発を行っていく予定である。カフェでは飲食提供だけにとどまらず、加工品開発やワークスペースとしての利用、体験交流の場としてワークショップの開催などを検討している。また、今年度4月から毎月1回の「ゆしおマルシェ」の開催を予定しており、地域の他業種の方々と協力し、地域の魅力を発信していくつもりである。さらに、地方行政と連携し、移住相談会や空き家紹介ブースの設置なども行う予定である。



(図1) センター近くの圃場にて このような作業場を増やしたい



(図2) 2045年奈良県の市町村将来推計



(図3) 地元住民らと協力し立ち上げたアウトドア施設

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

下記のエリアマップは、当社の事業の内、湯塩エリア（五條市西吉野町湯塩地域）を抽出したものである。オレンジ枠（A～E）はすでに女性が働く環境が整っており、青枠（a～c）は労働環境（トイレや更衣室、休憩所）が整っていないため、現在は男性のみが従事している。なお、青枠（d）は新事業である。

オレンジ枠Eのアウトドア施設、青枠dのオープン予定のカフェでの体験内容やメニュー、加工商品は女性が中心となって開発する。そのために、専門知識をもった講師の招聘や、必要機器の導入を行う。開発した商品は、カフェやマルシェでテストマーケティングし、事業終了以降の収益化を目指す。同時にデザイナーとともにロゴマークを作成し、パッケージ化する。

当社の農産物や加工品、レストランを好んで頂いている既存顧客の年齢層は40～80代が90%を占めており、若い世代に好んでいただける商品開発ができていない。地域の農産物を手に取っていただき、実際に来ていただくことで、地域の魅力発信や農業を知るきっかけになる

また、コロナ渦でWi-fi環境さえあれば場所を問わず働けることがわかった今、カフェの付加価値として、コワーキングスペースとしても利用できると考えている。そのため、ネット環境を整える必要がある。さらに定期的なマルシェやワークショップ等のイベント開催を行い、地域に安定的な人流を作る。

湯塩エリアマップ



(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

内容	成果/目標	備考
----	-------	----

<p>(実施中の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業研修・体験の受け入れ ・SMOUT を用いた新規就農者の募集 ※「SMOUT」は地域に行きたい人と地域の人をマッチングする移住スカウトサービス。 ・農福連携 URL:https://www.nikkei.com/article/DG13ZQOJB063040W1A300C2000000/ 	<p>平成 26 年から受け入れを開始し、現在までに 353 名が当社で農業研修や体験を行った。そのうち独立した研修生は 6 名、研修終了後に移住し当社で働いている職員は 3 名である。梅・柿の最繁忙期には毎年、臨時パートを約 50 名雇用しており、2021 年の女性採用実績は 18 名であった。</p> <p>昨年 2 月に SMOUT を用いて新規就農者を募集し、女性 1 名、男性 1 名の若手が新卒入社した。</p> <p>障害のある人や働くことに困難を抱えた引きこもりやニートと呼ばれる人たちが農業現場で働く「農福連携」に取り組んでおり、現在 7 名（女性 1 名、男性 6 名）が働いている。</p>	<p>研修や体験の参加者や臨時パートには女性も多いが、就農に繋がった女性はいない。</p> <p>農園部：男性 2 名 加工部：女性 1 名、 男性 4 名 男女問わず、湯塩エリアで働いている人はいない。</p>
<p>(今後の取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業研修・体験の受け入れ継続 ・SMOUT を用いた新規就農者の募集を継続 ・農福連携の継続 	<p>上述の過去 8 年間行ってきた研修・体験内容を見直し、男性だけでなく、女性の就農にも繋げる。(目標：アルバイト・ボランティア女性 25 名)</p> <p>湯塩エリアでの新事業開始に向け、SMOUT にて新規女性農業者の募集 (目標：女性 1 名)</p> <p>引き続き雇用及び就労支援を行う。障害を持つ女性も働きやすい環境整備を行う。(目標：女性 1 名)</p> <p>商品 PR の情報発信だけではなく、農作物の</p>	<p>環境整備を行う湯塩エリアでも農福連携を進める。</p>

・ SNS 等を用いた情報発信	成長過程や女性が農作業を行っている様子など、女性が主体となって情報発信を行う。 (目標：毎週 1 投稿)	
・ ゆしおマルシェの開催	ゆしおマルシェを通じて地域の食や農業の魅力を発見し、就農のきっかけを作る (目標:毎月 1 回開催 目標来訪者計 300 人/年)	

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
・ 希望を優先した採用面接	雇用に繋がった。	多数
・ 農福連携 ジョブコーチ (職場適応援助者) の在籍。	ジョブコーチによる定期的な面談の実施により 働きやすい職場環境に繋がった。	
(今後の取組)		
・ 希望を優先した採用面接の継続	自営農業就業者 1 名/年の新規雇用を目指す。	
・ 農福連携の継続	より働きやすい職場環境づくりを行う。	
・ 女性向け農業研修・体験コンテンツの磨き 上げ	女性農業者を増やす。	
・ 既存従業員や研修・体験の参加者への聞き 取り・アンケート調査の実施	既存従業員や研修・体験参加者の要望の把握、 改善。	
・ 空き家・後継者不在の農園等の紹介	移住定住就農の促進、地域活性化	
・ Wi-fi 設備導入	農地をコワーキングスペースとして利用できる。	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
----	-------	----

(実施中の取組)		
・高齡女性の雇用 (旬の野菜レストラン)	毎年2名程度新規雇用し、歳を重ねた女性の就労の場として高齡化が進む地域に貢献している。	
(今後の取組)		
・労働環境の整備	すべての作業場で女性が活躍	
・高齡女性の雇用の継続	毎年2名程度新規雇用	
・ファーマーズカフェのオープン	メニュー・加工商品の開発 年間目標来客数 3千人	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	女性が働きたいと思える魅力的な労働環境が整っていない
②	地域で働きたい若者がいても雇用の受け皿が整っておらず人材が流出している
③	繁忙期と閑散期の差が激しい
④	女性が主体となって活動できる基盤がない
⑤	いい商品ができてパッケージデザインやブランディングができていない

【課題解決のための補助事業 (概要)】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	農園内に新設のカフェ事業を女性が主体となっていく
②	SMOUT を用いた人材募集
③	閑散期に新商品の開発やカフェ事業の充実
④	女性ならではのアイデアで商品開発やカフェの運営、イベントの企画を行う
⑤	コンサルタントに協力頂き、魅力的な商品開発を行う

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	カフェ内装やオープンに向けて準備する
②	5名～10名の就職希望者と面談する
③	カフェメニュー10品・加工商品3品の開発
④	1日1投稿を目標にSNSでの情報発信する。
⑤	商品パッケージや売り文句の考案、販売先への営業活動を行う

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①	2022年5月	カフェ施工開始	1千万円程度	
②	2022年5月～7月	SMOUTを用いた人材募集	人件費	
③	2022年4月～	商品開発（担当社員1名と新規雇用した女性1名）	人件費、商品開発材料費、資材費等	
④	2022年7月～	SNSアカウント開設、運用（担当社員1名と新規雇用した女性1名）	人件費	
⑤	2022年4月～	・毎月1回のコンサルタントとのミーティング（担当社員1名） ・販売先への営業（担当社員1名と新規雇用した女性1名）	ブランディング、パッケージデザインなど50万円 人件費、出張費	

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	3人
（新規確保女性農業者の内訳） 自営農業就業者 0人、雇用就農者 1人、アルバイト・ボランティア等 2人	

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。